

# 議員全員協議会

市から全議員へ重要な取り組みが説明されました。

## 地域医療構想の実現に向けイオン跡地を取得

JA広島総合病院と連携し地域医療拠点として一体的な整備へ

第5次総合計画では、JR廿日市駅からJA広島総合病院周辺までをシビックコア周辺地区と位置づけ、本市の都市拠点にふさわしい場として形成することとしています。本市では、団塊の世代が後期高齢者となる2025年問題への対応など、地域医療を確保し、それを将来にわたって持続していくことが求められます。そこで、本市における地域医療の提供体制を整備するため、JA広島総合病院に隣接するイオン跡地を取得します。

### 課題の解消に向けて

- ・総合病院は災害拠点病院であり、大規模災害時に受入れスペース不足などの問題が解消。
- ・総合病院への1日当りの平均外来者数は千人を超過しており、駐車場不足などの問題が解消。

### 購入内容

- ・土地面積 7327・13㎡
  - ・店舗建物面積 11122・86㎡
  - RC造 3階建て
  - 屋上駐車場130台
  - 立体駐車場面積 7933・27㎡
  - 駐車台数319台
  - ・購入限度額 13億1千万円
- (土地開発公社が保有し、平成29年度中に整備計画に基づき事業着手)

### 今後の取組方針

平成26年10月、イオンリテール(株)から土地建物を購入。広島厚生連と「まちづくり協定」を締結。

- ・26年度「事業方針検討
- ・27年度「整備計画の策定及び都市拠点機能の検討
- ・28年度「事業手法の決定、実施計画など
- ・29年度中「当該物件の整理・事業着手予定

**Q** 土地建物の維持管理はどうするのか。

**A** 土地建物の維持管理は総合病院が行い、駐車場・備蓄倉庫などとして利用する予定である。

**Q** 小児救急の対応は。現状では難しいが、総合病院・医師会と連携をして引き続き検討していく。

